

ハーバード大学公衆衛生大学院
武見国際保健プログラム設立 30 周年記念シンポジウム
次 第

1. 日 時 平成 25 年 11 月 23 日（土）14 時~17 時
2. 場 所 日本医師会大講堂
3. 主 催 公益社団法人 日本医師会
ハーバード大学公衆衛生大学院（HSPH）武見国際保健プログラム
4. 企 画 日本医師会国際保健検討委員会
5. 目 的 武見プログラムの果たす国際保健への貢献及び日本医師会にとっての
重要性の確認
6. 対 象 日本医師会会員、武見フェロー、日本製薬工業協会他
7. 主 題 地域から世界へ、世界から地域へ：武見プログラムの過去・現在・未来
8. 日本医師会・東洋文庫共催展示会の開催
「幕末から明治初期の医学関係文書・日本医師会の国際活動に関する展示会」
東洋文庫藤井尚久文庫を中心に医学関連の貴重書の特別展示

9. 次 第

全体進行：石井正三常任理事

14:00 開 会 石井正三 常任理事
歓迎の辞 横倉義武 日本医師会会長
来賓挨拶 田村憲久 厚生労働大臣（予定）
Kurt Tong 在日米国大使館首席公使
武見敬三 参議院議員
手代木功 日本製薬工業協会会長

進行：藤川謙二常任理事

14:15 基調講演

座 長 石井正三常任理事

講 演 「武見プログラムの概観、過去と未来」

Michael Reich/HSPH 武見プログラム指導教授

14:30 武見フェロー講演

座 長 鈴木邦彦常任理事、菊地 勤委員／石川県医師会理事

講演1 「国民皆保険制度の実現に果たした地域保健の役割」

神馬征峰委員長／東京大学国際地域保健学教授

コメンテーター：赤上 晃委員／東京都医師会監事

講演2 「国際保健から日本の災害医療を考える JMAT は武見プログラムから生まれた」

永田高志委員／九州大学大学院災害・救急医学分野助教

コメンテーター：橋本 省委員／宮城県医師会常任理事

講演3 「母子保健 世界に広がり、世界から学ぶ、母子手帳」

中村安秀委員／大阪大学大学院人間科学研究科教授

コメンテーター：石黒成人委員／高知県医師会理事

座 長 倉増秀昭委員／北海道医師会理事

波多江正紀委員／鹿児島県医師会理事

講演4 「日本はなぜ健康になったか？地域社会の取り組みと国の政策の貢献」

近藤尚己委員／東京大学保健社会行動学分野准教授

コメンテーター：窪田良彦委員／山梨県医師会理事

講演5 「ポスト2015－現代的課題 肥満を例に」

山本太郎委員／長崎大学熱帯医学研究所教授

コメンテーター：竹村恵史副委員長／奈良県医師会副会長

15:50 パネルディスカッション

座 長 石井正三常任理事、菅波茂委員／AMDA 理事長

ライシュ教授、神馬委員長、中村、山本、永田、近藤各委員

16:50 閉会の辞 高久史磨日本医学会長

以上